

市長タウンミーティング概要（下今泉コミュニティセンター）

令和6年2月23日（金）10:00～11:10

○意見交換

〔質問〕

子どもを保育園に預けることができなかつたので一時預かりの利用を考えている。しかし、一時預かりもなかなか予約が取れない状況で、そうなると、ベビーシッターをお願いするしかない。ベビーシッターの利用料金は1時間当たり2,000円程度で時給と比較すると、生活のためではなく預けるために働いていると感じてしまう。そこで、保育園に入れずベビーシッターを利用する場合の補助金を検討していただきたい。

保育園が相当不足する中、駅前や市役所周辺の開発により人口増加が見込まれるにもかかわらず、公立保育園はなくなり、民間委託している状況である。公立保育園を確保したまま、民間事業者が保育園を開設すれば保育園は増えるのではないかと。

将来的な人口減少を見据え、保育園は縮小傾向と聞いたことがあるが、市として子どもを増やすための対策を検討してほしい。

〔回答〕

扇町のビルに入っている企業が撤退するので、そこに保育園を整備する計画がある。海老名駅周辺の保育園は相当不足しており、今後一年間で民間保育園の開設が4か所ほど予定されている。

本市は普通交付税の不交付団体であるため、市が保育園を開設する場合、全額負担しなければならなくなる。一方、交付団体や民間事業者が保育園を開設、運営する場合は国からお金がもらえる。そのため、民営が望ましいと考えている。

保育園は減少していない。私が市長になったときは9園だったが、今は小規模のものを含めると30園以上ある。また、今ある民間保育園に、市が土地を確保するので増設してほしいとお願いをしている状況である。

ベビーシッターの利用については、十分研究していきたい。もう少しお時間をいただきたい。

〔質問〕

地震やその他災害への対策として避難所をつくってほしい。下今泉地区はダムの影響も受けるので、高台を作るなどしてほしい。市民の小学校への避難が長期になると児童の授業の妨げになってしまう。

〔回答〕

能登半島や東日本のような大きな地震があった場合、避難所が優先のため、学校はすぐには再開しない。再開するとしても近隣三校ほどを一校に集約して再開することが考えられる。

市が下今泉自治会館の横の広場を借りたので、今後はそこが避難の拠点となる。自治会館は避難所としての利用も考えられるので、配慮していきたい。例えば、市が光熱水道費を負担する、自治会館の耐震化を進めるなどである。

ダムの影響については数年前に発生した台風 19 号のことだと思う。ダムを緊急放流する場合は事前に通知がくるため、避難する時間は十分にある。ハザードマップも確認しながら、まずは避難していただきたい。

〔質問〕

4 月からコミセンが市の直営になると聞いている。コミセン条例を読むと管理は指定管理者となっている。市の直営になるとはどういうことか。

〔回答〕

中央図書館には指定管理者制度を導入している。指定管理者が館長を担い、販売による収益は指定管理者のものになる。直営の場合、行政職員は週休 2 日制であるため、休館日を週に 2 日設ける又は 2 分の 1 の職員体制となる日があるなど、運営が難しいところがあった。指定管理者制度の場合、民間事業者の柔軟な発想により 365 日の開館も可能となる。効率的な施設運営やサービスの向上が図られることから、図書館に指定管理者制度を導入した。

コミセンの場合、自治会を中心とした管理運営委員会が施設を管理運営し、会長が館長を務めているが、コミセン内で犯罪が発生した場合に誰が責任をとるかという問題がある。会長に責任を負わせられない。直営により、市が施設を管理し、館長、副館長を設置することになる。利用方法といった運営については運営委員会で議論いただく予定である。